



下津井中学校H
二次元コード

はばたき

校訓 自主・勤労・責任

倉敷市立下津井中学校
学校だより
令和4年5月31日
NO.5

5月28日 下中祭



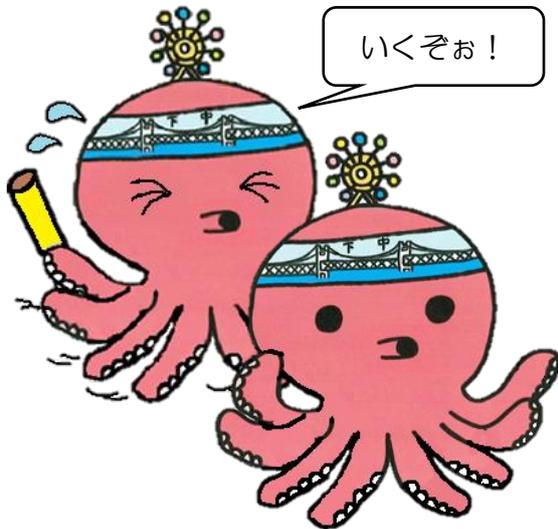
翔 未来へのスタートライン

改めて思う。先生たちは、生徒が全力で活動する姿を見ているときに嬉しくなるといのか、感動するといのか、とにかく幸せな気持ちになるのだと…。

ただ歩いている人を見て、感動することはまずないが、全校生徒が集団行動として、そろって歩いているだけで、心の中でガッツポーズをとっていたりする。それが、練習を重ねて、どんどん隊形が変わっていくのだから、もう、「すげえ、すげえ、すげえ」と、どんどん嬉しさも大きくなって、本番当日は最高の感動がググッとこみ上げてくるのだ。汗をかきながら活動している生徒の皆さんは、大変なのだが、その全力の演技は見る人に感動を届けられたのは間違いない。

残念ながら、全力の声援はまだ世の中の状況から許されなかったけれど、全力の走り、全力の舞、全力のコーラー飲み…幸せな3時間でした。

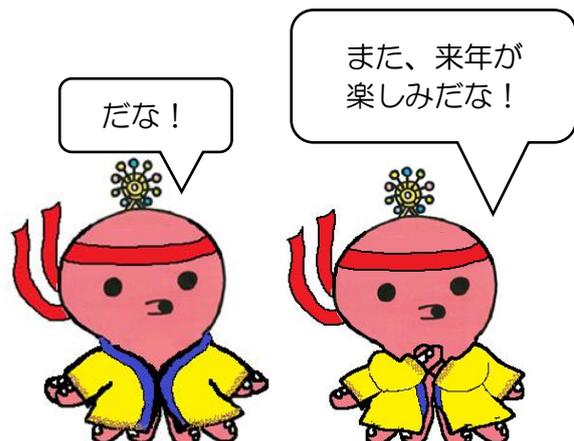
多くの保護者の方にもおいでいただきありがとうございました。また、何かお気づきのことがありましたら、お知らせください。



いくぞお!



疾走



だな!

また、来年が
楽しみだな!

